

せつつ 議会だより

議員改選号

発行：摂津市議会
編集：議会だより
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎06-6383-1111(大代表) /
☎072-638-0007(代表) / ☎06-6383-1603(議会事務局)
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No.241
2025.12.1

新議員が決定 新体制でスタート!



議員全員で撮影（摂津市議会議場にて）

摂津市議会議員一般選挙後初となる令和7年第3回定例会は、10月8日から10月29日までの22日間にわたり開かれました。今号では、本会議初日と同2日目に行われた議会役員を選出結果と新しく結成された会派の抱負をお知らせします。なお、第3回定例会で審議された議案の内容や結果については、次回の議会だより（1月1日発行予定）でお知らせします。

主な内容

- 正副議長のごあいさつ……2
- 議会の構成……3
- 会派の構成と抱負……4～7
- 摂津市議会議員連絡先……8



議長
南野 直司

副議長
松本 暁彦

議長に 南野 直司氏・副議長に 松本 暁彦氏

議長・副議長就任あいさつ

市民の皆様におかれましては、日頃から摂津市政並びに市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る9月に執行されました市議会議員選挙にてご信任を賜り、第3回定例会におきまして議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄と感激いたしますとともに、重責に身の引き締まる思いであります。今後は、市民の皆様への信頼に応えるべく、議長団として市政の発展と議会の円滑な運営に向けて全力で取り組んでまいりますので、何卒よろしくご願ひ申し上げます。

さて、本市は令和8年度に市制施行60周年を迎えます。摂津市議会におきましては、歴代議長をはじめ先輩諸氏が幾多の困難に直面しながらも、市の発展と市民福祉の向上に不断の努力と熱意をもって、今日の摂津の礎を築いてこられました。

近年もまた、本市を取り巻く環境は年々厳しさを増しております。長引く物価高騰への対応や人口減少・少子高齢化問題への対策、防災力の強化など、取り組むべき重要な課題が山積しております。

これらの課題を解決し、未来を見据えたまちづくりを進めていくためには、行政機関と議論を重ねていかねばなりません。二元代表制のもと、議会の果たす機能は大きく、市民の皆様のお声にしっかりと耳を傾け、より良い市政の実現に向け、議員一丸となって取り組んでまいり所存です。

今後とも、市議会に対し、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会選出監査委員

香川 良平氏



第3回定例会

選挙後の 初議会を 開催

議会は、第3回定例会で役員の選出を行い、総務建設・文教上下水道・民生の各常任委員会委員、駅前等再開発・行政経営戦略の各特別委員会委員や、議会の運営について協議する議会運営委員会委員の選任などを行いました。

(議会の構成は次頁をご覧ください。)

議会の構成

◎…委員長
○…副委員長

【総務建設常任委員会】 定数7名 市長公室、総務部、建設部、会計室、消防本部、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項についての審査、調査等を行います。	◎安藤 薫 ○塚本 崇	・藤浦 雅彦 ・長田 知樹 ・南野 直司	・早坂京一郎 ・峰松由紀子
【文教上下水道常任委員会】 定数6名 上下水道部及び教育委員会の所管に属する事項についての審査、調査等を行います。	◎水谷 毅 ○西谷 知美	・宇都宮美男 ・谷口 治子	・香川 良平 ・松本 暁彦
【民生常任委員会】 定数6名 生活環境部、保健福祉部及び農業委員会の所管に属する事項についての審査、調査等を行います。	◎光好 博幸 ○増永 和起	・中川 嘉彦 ・村上 英明	・大川 ゆり ・光田あまね
【議会運営委員会】 定数8名(欠員3)	◎村上 英明 ○光好 博幸	・安藤 薫 ・大川 ゆり	・峰松由紀子
【駅前等再開発特別委員会】 定数5名	◎西谷 知美 ○塚本 崇	・宇都宮美男 ・谷口 治子	・光好 博幸
【行政経営戦略特別委員会】 定数5名	◎光好 博幸 ○西谷 知美	・藤浦 雅彦 ・安藤 薫	・塚本 崇
【議会だより編集委員会】 定数7名	◎光好 博幸 ○水谷 毅	・南野 直司 ・谷口 治子 ・早坂京一郎	・光田あまね ・松本 暁彦
【大阪府後期高齢者医療広域連合議会】	・光好 博幸		
【大阪広域水道企業団議会】	・水谷 毅		
【淀川右岸水防事務組合議会】	・安藤 薫		
【監査委員】	・香川 良平		
【都市計画審議会】	・水谷 毅 ・増永 和起	・早坂京一郎 ・塚本 崇	
【民生委員推薦会】	・大川 ゆり	・光田あまね	

委員長・副委員長を除き、議席順



議会の 申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

○年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。
 ○葬祭に際して、桜、香典、供花、供物、弔電等をしな

い。
 ○結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等をしな

い。
 ○各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等をしな

い。会費の額が明記されてい

れば、この限りでない。
 ○中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。

○新聞等の名刺広告及び協賛広告は行わない。
 ○後援会名義で前記の行為を行わない。

会派の構成と抱負

市政について同じ考え方や意見を持っている議員が集まり、会派が構成されました。今回、届け出された5会派と無所属議員です。

(◎は会派幹事長)

大阪 維新の会



峰松由紀子



◎塚本 崇



香川 良平



光田あまね

令和7年の市議会議員選挙では多くの市民の皆様からのご支持ご支援により、新人2名を含む4名を当選させていただきました。今後も4名が力を合わせて市民の生活向上、市民サービスの向上に取り組みまいります。

この4年間で市民の暮らしを取り巻く状況も大きく変化いたしました。ロシアによるウクライナへの侵攻に端を発するエネルギー価格の高騰、止まらない物価高、実質賃金は

8か月連続のマイナスであり、市民の暮らしは苦しくなるばかりです。一方で、摂津市は今後財政的に困難な局面を迎えることが予想されており、事業の抑制や発行する市債の平準化への取組が進められております。このような状況下でも市民サービスを低下させることなく、維持することは非常に重要であり、そのために議会の役割もますます大きくなっていくものと思われまます。

我々、大阪維新の会はまず議員自らが身を正し、市政に物申す立場を取ってまいります。本市においては議員定数の割合が市民4500人に一人の割合であり、他市に比べ

て多すぎる状況にあります。まずはしっかりと適正な議員定数について議論し、議員定数削減の方向性を見出したいと考えています。その理由として、本市は議員報酬については比較的改革が進んでいるため、昨年、一昨年と人事院勧告に基づき議員の期末手当の報酬アップが可決されました。そのため、全体の議会費を抑制するために議員定数の削減は必須であると考えます。本市の財政改革に寄与するため、まずは議会自らが範を示して行政に改革を促すことが重要です。

今後の摂津市において、10年先、20年先を見通し、2040年に人口8万人という目標を達成するためには、魅力あるまちづくり、特に鳥飼地域の人口減少に対応することが重要であると考えています。公共交通の広域化の在り方、利便性の向上と併せて少子高齢化が顕著な鳥飼地域に人を呼び寄せる、住んでいただく仕掛けが必要です。我々、大阪維新の会は、大阪市内へのアクセスが良好い別府、鳥飼地域をつ

くついで、地域の活性化を促進しようと考えております。「鳥飼まちづくりグランデザイン」が絵に描いた餅とならぬよう、今後の具体策を積極的に提案してまいります。また、都市再生緊急整備地域に指定された新大阪駅周辺、追加で検討されている十三駅・淡路駅へのアクセスが良好いJR千里丘駅、阪急正雀駅、摂津市駅周辺においては、ベッドタウンとしての機能を充実させながら、地域で生活することを優先的にまちづくりを加速させていく施策を訴えていきます。

基礎自治体の役割として、生まれる前から亡くなった後まで市民へのサービスがどれ一つ欠けてもいけません。そのサービスを維持、向上させていくために我々、大阪維新の会は今後も具体的な施策の提案、身を切る改革による模範となる議会づくり、健全な行政運営のチェック、地域の課題解決に実行力で尽力してまいります。よろしくお願いたします。

公明党



宇都宮美男



◎藤浦 雅彦



南野 直司



水谷 毅



村上 英明

― 皆様の信頼に応え、希望と安心の摂津を築く ―

このたびの摂津市議会議員選挙は、多くの候補者による激戦となりましたが、私たち公明党議員団に温かいご支援とご信任を賜りました市民の皆様へ、心より感謝申し上げます。

新しい任期を迎えた私たちは、5名全員で力を合わせ、これまで培ってきた実績を礎に、「安心と希望のまち・摂津」の実現に向けて、皆様と共に頑

張ってまいります。

公明党が掲げる「小さな声を聴く力」を胸に、市民生活に寄り添う政治、現場第一の政治をこれからも貫いていく決意です。

1. 物価高騰から暮らしを守る、実感ある支援を

生活必需品やエネルギー費の高騰に対応する支援の充実を求め、子育て世帯、高齢者、事業者など、それぞれの立場に寄り添った対策を推進してまいります。また、商店や中小

企業が活気を取り戻せるよう、持続可能な地域経済の再生を目指します。

2. 子育て・教育の応援都市「摂津」へ

妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援をさらに充実させ、保育所・学童保育の拡充、学校施設の安全対策、教育のデジタル化推進などに組み込みます。また、経済的な事情に左右されず、すべての子どもが安心して学べる教育支援体制を整え、「子育てするなら摂津」と言われるまちづくりを目指します。

3. 高齢者と障がい者が安心して暮らせる地域社会を

高齢化が進む中で、地域全体で支え合う仕組みづくりが求められています。私たちは、地域包括ケアシステムの強化、見守りネットワークの拡充、介護・医療の連携体制の充実を進め、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちを実現します。また、障がいのある方が働きやすく、生きがいを持てる社会の構築にも力を注いでまいります。

4. 災害に強く、安全で安心なまちづくり

地震や豪雨などの自然災害が頻発しています。私たちは、防災拠点や避難所の環境整備、要支援者への対応強化、デジタル技術を活用した防災情報の発信など、市民の命を守る取組を進めます。また、防犯カメラの設置や通学路の安全対策など、日常生活の安心にも取り組んでまいります。

5. デジタル行政と市民参画による開かれた市政へ

行政のデジタル化を推進し、手続きの効率化やサービスの利便性向上を図ります。同時に、市民の皆様との対話を重ね、政策づくりの段階から意見を取り入れる「参加型行政」を進めます。

今後の取組として、

《夢と活力あふれるまち》

① 鳥飼まちづくりグラウンドゼインの具現化

② 千里丘駅西地区の再開発でにぎわいのあるまちづくり

③ 若い世代が集える場所づくりを推進

④ クラウドファンディングを活

用したふるさと納税を推進
《安全で快適に暮らせるまち》

① 災害に強く、弱者にも配慮した対策の推進

② 誰もが移動しやすい交通網の整備

③ デジタル行政・決済の推進で利便性の向上

《健康で環境にやさしいまち》

① フードバンクを通じた環境と貧困問題の改善

② 福祉の重層的支援体制の構築

③ 胃カメラの検診費を助成

④ 高齢者の生活支援ボランティアを推進

⑤ スポーツ環境・交流イベントの充実

⑥ 環境センターの安全な解体と公園の整備

《安心して子育てできるまち》

① 保育所待機児童の早期解消

② 中学校給食の全員喫食と無償化の推進

③ 学童保育を6年生まで拡大
最後に、「現場第一」対話と実行「一人の声を力に」この姿勢をこれからも貫き、生活に寄り添う政策を着実に実現し、住み続けたいまち摂津の構築を目指します。

日本共産党



◎増永 和起



安藤 薫



谷口 治子

9月の市議会議員選挙で3名全員の当選を果たすことができました。新人が加わり、3名中2名が女性という新しい構成の議員団となりました。皆さんの声を届け、願い実現に全力を尽くします。

日本共産党は、大変な物価高騰が続く中、市が連続して

行った公共料金の値上げに反対してきました。今、計画されている水道料金の値上げは市民の暮らしに大打撃を与えるものです。市民と共に値上げストップの立場で頑張ります。

日本共産党が長年求め続けた中学校全員給食が再来年1月から実施されますが、給食センターの建設が3年延期されるもてどのよう内容の給食になるのかはつきりしていません。給食センターにこだわらず、自校・親子方式の検討など柔軟な対応で、温かくておいしい中学校全員給食を求めていきます。

高齢者の耳の聞こえをサポートする補聴器購入への補助金制度を求める請願が市民から提出されました。日本共産党は紹介議員になり、請願可決・制度実現に取り組みます。

高齢者も子育て世代も誰もが安心して暮らせるまちづくり、災害に強いまちづくりが求められます。公共交通の改善も待ったなしの課題です。実現のためにはトップダウンの政治ではなく、市民の声が生

かされる、市民が主人公の市政であることが大切です。差別をなくし、誰もが自分らしく生きることが尊重される社会をご一緒に実現していきましょう。

市民の命と健康を守るのは市の役割です。有害な有機フッ素化合物PFOAの調査・対策を行い、ダイキン工業に対し情報公開・敷地外の汚染除去等を求めるべきです。日本共産党は市民と共に国や府にも働きかけ、解決を求めいきます。

核兵器禁止条約に日本政府が批准することを求める意見書が摂津市議会において全会一致で可決されました。会派を超えて平和への発信ができたことは重要な意義を持ちます。戦後80年、これからも平和憲法を守り続けます。

日本共産党は創立103年を迎えました。「反戦平和」とともに掲げてきたのは「国民の苦難軽減」です。暮らしのご相談ごとにも遠慮なくお寄せください。今後ともご支援をよろしく願います。

保守・市民の会



◎光好 博幸



松本 暁彦

令和7年市議会議員選挙におきまして、皆様の温かいご支持ご支援を賜り、当選を果たすことができました。

今後とも市民の皆様のお声を議会で取り上げ市政へと反映し、より良いまちづくりに取り組んでまいります。

さて、近年の大きな課題として挙げられるのが物価高です。本市にもその影響を大きく受け、JR千里丘駅西地区再開発や阪急京都線連続立体交差事業等での費用高騰による予

算の圧迫、また鶴野地域の公施設再編計画が延期となり、令和7年度予算でも新規事業等を絞るなど、市民サービスへの影響が懸念されます。

私たちは財政の健全化を図り、各種政策において優先順位を定め、市民サービスの低下を極力回避するとともに、本市の課題である鳥飼地域等のまちづくりや公共交通問題、少子化対策、自治会加入率の減少による地域のつながりの低下、高齢化進展に伴う单身世帯の増加、学力向上等の問題にも取り組んでまいります。

そして困難をむしろチャンスに変えるべく、例えば鳥飼小学校との統合により廃校となる鳥飼東小学校跡地を多くの人でにぎわう拠点として活用し、鳥飼地域の活性化につながる等、発想を柔軟に提言してまいります。

私たち保守・市民の会は、魅力あるまちづくりにこれからも全力で取り組んでまいります。今後ともご支援ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

民主 市民連合



早坂 京一郎



大川 ゆり



◎西谷 知美

9月の市議会議員選挙では、皆様の温かいご支持・ご支援をいただき、3名を当選させていただきました。それぞれが訴えました公約の実現に向け、また摂津市の発展のために、全力を尽くす所存でございます。

さて、「鳥飼まちづくりグラ

ンドデザイン」の策定から3年が経過しましたが、いまだ具体的な動きには至っておりず、ワークショップなどの市民の意見をまとめる段階から一歩が踏み出せていない状況です。市民の意見も踏まえつつ、鳥飼東小学校の跡地活用からまちづくりの一步を進めたいと考えます。

子育てや教育に係る問題として、鳥飼・鳥飼東小学校統合によるスクールバスの利用可能範囲の条件や子どもの居場所の確保にも取り組みます。高齢者については、住み慣れた地域・住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるよう、生きがいづくりや支え合いの体制づくり、質の高い保健・医療・福祉サービスの確保を求めてまいります。

また、摂津市における課題のひとつに公共交通の利便性向上があり、特に徒歩圏内に鉄道・駅がない安威川南部の方や高齢者にとって、バスを含む移動サービスの向上が待ち望まれます。

さらに、財政については、こ

れまでどおりの健全財政を堅持しつつも、今後の超高齢化や人口減社会を見据えた施策に加え、年々多様化するニーズに応えるためにも、まずは長年、民主市民連合が訴えている摂津市民の手による中間支援組織の設立に向け着実に進めてまいります。

大阪においては、南海トラフ・上町断層帯地震の発生が

無所属



中川 嘉彦

9月の市議選では、もう一度市民のために働きなさいとお声をいただき、ご期待に添うべく、皆様の声に耳を傾けて一つ一つ市政に反映させていく決意を新たにしております。

さて、今の大きな課題は少子高齢化や人口減少問題であり、それに伴い税収も減ってい

懸念され、市民が安心して暮らせる防災面での備えも必要です。このように課題は山積しておりますが、誰もが暮らしやすい摂津市の実現に向け、働くことを軸とする安心社会をスローガンに、党派を超え市政を進めてまいります。

今後とも皆様のご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

きます。少子高齢化を止めるには、魅力あるまちづくりが必要で、現在、千里丘駅西地区再開発が進んでおりますが、正雀・別府や、鳥飼地域では、とりわけ公共交通の在り方(道路・バス・自転車)が問題となっております。市内循環バスやセッピー号を抜本的に見直し、市民が移動しやすく外に出たいなと思える環境を構築し、魅力あるまち摂津をつくらせてまいります。

今後とも皆様のご支援ご協力をよろしく願っています。



無所属



長田 知樹

この度の市議会議員選挙では、多くのご支援を賜り、当選させていただきました。参政党の議員として、皆様のご期待に応えられるよう努めてまいります。

日本の伝統と文化を守り、先祖代々受け継いできた摂津を次世代につなぐ。そのために、日本国内のみならず、世界の様々な事例や価値観にも視野を広げ、市政に取り組みでまいる所存です。

誰もが政治を自分事として捉え、参加することが出来る社会。まさに摂津市が掲げる「協働のまちづくり」を、市民の皆様とともに進めてまいりますので、今後とも温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

摂津市議会議員連絡先

(任期/令和7年9月30日～令和11年9月29日)

(氏名は議席順)

議席	氏名	かな	住所等	電話番号	党派	会派
1	宇都宮美男	うつのみや よしお	566-0022 三島二丁目4-29	090-8750-7975	公明党	公明党
2	藤浦 雅彦	ふじうら まさひこ	566-0001 千里丘六丁目6-44-8	06-6384-6709	公明党	公明党
3	長田 知樹	ながた ともき	566-0022 三島三丁目	080-7828-4330	参政党	無所属
4	中川 嘉彦	なかがわ よしひこ	566-0021 南千里丘5-13-815	090-7419-2434	無所属	無所属
5	村上 英明	むらかみ ひであき	566-0065 鳥飼新町一丁目7-6-13	072-653-6553	公明党	公明党
6	水谷 毅	みずたに つよし	566-0035 鶴野二丁目9-2-506	072-637-0039	公明党	公明党
7	南野 直司	みなみの なおじ	566-0025 東正雀3-14	090-1147-1096	公明党	公明党
8	安藤 薫	あんどう かおる	566-0053 鳥飼野々三丁目24-3	072-653-0715	日本共産党	日本共産党
9	谷口 治子	たにぐち はるこ	566-0011 千里丘東三丁目13-8	090-8573-4957	日本共産党	日本共産党
10	増永 和起	ますなが わき	566-0046 別府二丁目22-22	090-9254-7643	日本共産党	日本共産党
11	大川 ゆり	おおかわ ゆり	566-0071 鳥飼下二丁目	090-9215-2882	立憲民主党	民主市民連合
12	早坂京一郎	はやさか きょういちろう	566-0043 一津屋一丁目	090-3646-3916	国民民主党	民主市民連合
13	西谷 知美	にしたに ともみ	566-0001 千里丘二丁目	080-4828-2240	無所属	民主市民連合
14	峰松由紀子	みねまつ ゆきこ	566-0043 一津屋三丁目8-3-10	080-8090-2151	大阪維新の会	大阪維新の会
15	塚本 崇	つかもと たかし	566-0011 千里丘東二丁目12-14-502	090-8211-9786	大阪維新の会	大阪維新の会
16	光田あまね	みつだ あまね	566-0001 千里丘三丁目	090-9062-6231	大阪維新の会	大阪維新の会
17	香川 良平	かがわ りょうへい	566-0055 新在家二丁目5-12	090-5139-0485	大阪維新の会	大阪維新の会
18	光好 博幸	みつよし ひろゆき	566-0072 鳥飼西二丁目18-14-6	072-665-5608	無所属	保守・市民の会
19	松本 暁彦	まつもと あきひこ	566-0046 別府一丁目	06-6349-2515	自由民主党	保守・市民の会

※住所等の町名までの表記については、本人の希望によるものです。

今回の市議会議員の任期満了により、次の方々が議員を退職されました。

出口 こうじ氏 野口 博氏 弘 豊氏
福住 礼子氏 三好 義治氏 (50音順)

「議会だより」は発行日4日前から発行日前日までに配達しています。届かない場合は、委託業者 株式会社アドワールド (06 (6375) 8808)へ